

ICT イノベーションフォーラム 2013

開催日時：平成 25 年 10 月 1 日（火）10:00～17:00

（CEATEC JAPAN 2013 と同時開催）

場 所：幕張メッセ国際会議場 3 階 301～304 会議室

（開場：9:30）

I 開会（10:00～10:10）

総務省大臣官房総括審議官 武井 俊幸

II 特別講演（10:10～10:40）

「進化し続けるインターネット」

大阪大学サイバーメディアセンター 教授

独立行政法人情報通信研究機構 テストベッド研究開発推進センター センター長 下條 真司

III 成果発表（10:45～17:00）

オーラルセッション

戦略的国際連携型研究開発推進事業	301 会議室	10:45～11:45
ICT 重点技術の研究開発	301 会議室	12:50～15:20
戦略的情報通信研究開発推進事業（SCOPE）	302・303 会議室	10:45～15:45

ポスターセッション

戦略的国際連携型研究開発推進事業	304 会議室	10:45～17:00
ICT 重点技術の研究開発	304 会議室	10:45～17:00
戦略的情報通信研究開発推進事業（SCOPE）	302・303 会議室	10:45～17:00

IV パネルディスカッション（15:45～16:45）

～イノベーション創出の実現に向けて～

モデレーター

慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科委員長・環境情報学部 教授

情報通信審議会 情報通信政策部会 イノベーション創出委員会 主査 徳田 英幸

パネリスト

- 株式会社イノベーション研究所 代表取締役社長／丸の内「西岡塾」塾長 西岡 郁夫
- 一般社団法人日本ベンチャーキャピタル協会 会長／
伊藤忠テクノロジーベンチャーズ株式会社 代表取締役社長 安達 俊久
- 株式会社ユーグレナ 代表取締役社長 出雲 充

V 総務省の取り組みの紹介（16:45～17:00）

「総務省におけるイノベーション創出に向けた取り組みについて」

総務省情報通信国際戦略局技術政策課 課長 田原 康生

VI 閉会

成果発表の詳細スケジュールは別添のとおりです。当日の発表者は研究代表者と異なる場合があります。また、プログラムは変更の可能性があります。

A会場			
10:45～11:45			
戦略的国際連携型研究開発推進事業 オーラルセッション (各20分)			
戦略的国際連携型研究開発推進事業			
発表番号	研究開発課題名	研究代表者	
A-1	オープン環境におけるプログラム保護技術の研究開発	KDDI研究所	田中 俊昭
A-2	情報流通連携のためのオープンなID連携プラットフォームにおけるプライバシー保護機能の高度化の研究開発	国立情報学研究所	中村 素典
A-3	医療等社会システムのセキュリティ・デベンダビリティを確保維持するマルチレイヤICTの研究開発	横浜国立大学	河野 隆二
12:50～15:20			
ICT重点技術の研究開発 オーラルセッション (各20分)			
ICT重点技術の研究開発			
A-4	ライフサポート型ロボット技術に関する研究開発	国際電気通信基礎技術研究所	萩田 紀博
A-5	脳の仕組みを活かしたイノベーション創成型研究開発 (脳の動作原理の活用による省エネで外乱に強いネットワーク制御基盤技術)	大阪大学	村田 正幸
A-6	災害に備えたクラウド移行促進セキュリティ技術の研究開発	日立製作所	寺田 修司
A-7	広域災害対応型クラウド基盤構築に向けた研究開発 (高信頼クラウドサービス制御基盤技術)	日本電信電話	桑名 栄二
A-8	広域災害対応型クラウド基盤構築に向けた研究開発 (環境対応型ネットワーク構成シグナリング技術)	日立製作所	高瀬 晶彦
A-9	広域災害対応型クラウド基盤構築に向けた研究開発 (省電力アクセスネットワーク制御技術)	日本電気	西原 基夫
A-10	情報通信ネットワークの耐災害性強化のための研究開発	情報通信研究機構	根元 義章 (代表発表者)

D会場	
10:45～17:00	
ICT重点技術の研究開発 (5課題16件) ポスターセッション	
戦略的国際連携型研究開発推進事業 (3課題) ポスターセッション	

B会場			
10:45～11:45			
SCOPE オーラルセッション I (各4分)			
資源			
発表番号	研究開発課題名	研究代表者	
B-1	センサーチップの基盤となるマイクロワット級集積回路の研究開発	北海道大学	佐野 栄一
B-2	ワイヤレスICTスマートグリッドネットワークの研究開発	電気通信大学	本城 和彦
B-3	超低消費電力光IPルータ基本技術の研究開発	千歳科学技術大学	山林 由明
B-4	無駄な消費電力量を削減するRadio On Demand Networksの研究開発	日本電気通信システム	伊藤 哲也
B-5	ネットワークハードウェアの徹底したスライズ化に基づく電力ルーターキテクチャの研究開発	大阪大学	井上 一成
B-6	寒冷地におけるヒートポンプ暖房制御システムの研究開発	旭川高専	小山 貴夫
B-7	スマートメータとSNS連携による再生可能エネルギー利活用促進基盤に関する研究開発	愛媛大学	都築 伸二
B-8	グリーン・エラスティック超高速光アクセスシステムの研究開発	大阪大学	北山 研一
放送・コンテンツ			
B-9	超解像任意視点映像生成技術の研究開発	東京大学	苗村 健
B-10	4次元メディアシステムの研究開発	鹿児島大学	川崎 洋
B-11	地域産業の国際競争力強化のための多言語情報発信支援の研究開発	豊橋技術科学大学	井佐原 均
B-12	自由視点テレビの実用化を目指す国際標準技術の研究開発	名古屋産業科学研究所	谷本 正幸
安心・安全を守る情報セキュリティの強化			
B-13	乱数品質を保証したオンチップハードウェア乱数発生器の開発	大阪大学	橋本 昌宣
B-14	バイオメトリクス認証システムのウェアラブル攻撃に対する安全性評価技術に関する研究	産業技術総合研究所	大塚 玲
13:50～14:50			
SCOPE オーラルセッション II (各4分)			
医療・介護・健康			
B-15	僻地医療の高度化に向けたユビキタス救急救命システムの研究開発	福井大学	井俣 彰夫
B-16	多対多対応型モバイルテレメディシン遠隔医療システムの開発と実用化	熊本医療センター	高橋 毅
B-17	音声による移動情報取得支援システムの研究開発	東北福祉大学	岡 正彦
B-18	三次元画像処理技術を活用した介護支援ホームネットワークの研究開発	北里大学	安達 栄治郎
B-19	地域協同高齢者避難誘導システムの研究開発	東京理科大学	山本 栄
B-20	症例コンテンツの知識情報を活用した地域介護支援システムの研究開発	東京薬科大学	加藤 哲太
B-21	脳性麻痺障がい者のマルチモーダルコミュニケーション支援技術の研究開発	神戸大学	滝口 哲也
B-22	認知症ケアのための地域医療支援ICTシステムの開発	島根大学	山口 修平
B-23	ホームネットワークを用いた高齢者安否確認システムと人材育成に関する研究開発	高知高専	今井 一雅
B-24	点字と触地図による視覚障害者支援システムの研究開発	神戸大学	高岡 裕
地域活性化			
B-25	低密度居住地域用モビリティクラウドの開発と実装	山梨大学	佐々木 邦明
B-26	スマートフォンを活用した道路状況センシングとその局所的情報交換のための車車間通信の研究開発	福島県ハイテクプラザ	浜尾 和秀
B-27	富山LRTにおけるスマートICTを活用したバリュー創生の研究開発	インテック	堀 雅和
B-28	地域のストーリーの生成を通じて知識の伝達を促進する多階層連携システムの研究開発	京都大学	星野 敏

C会場			
12:50～13:50			
SCOPE オーラルセッション III (各4分)			
G空間情報の活用などオープンデータの推進			
発表番号	研究開発課題名	研究代表者	
C-1	住民参加型トリアージを可能とする救命救急GIS連携技術の研究開発	新潟大学	牧野 秀夫
C-2	3D映像とGISを融合した洪水時における安全な避難路の見える化ツールの研究開発	山口大学	山本 晴彦
C-3	人に優しくスマートな放牧管理を実現する無線生体管理システムの研究開発	九州大学	後藤 貴文
C-4	「救荒植物(災害時食糧備蓄となる植物)」栽培適地評価システムと森林資源をリアルタイムに公開する地域基盤情報システムの研究開発	高知工科大学	高木 方隆
C-5	山岳地域(登山道)におけるAR(拡張現実)を用いたスマートフォン活用のためのGPS・Wi-Fi通信環境の研究開発	釧路根室圏産業技術振興センター	間瀬 秀樹
C-6	点群を用いた任意視点全周囲画像の高画質化に関する研究開発	芝浦工業大学	中川 雅史
C-7	小型魚船群による海洋センシングとヒキキタス漁業支援に関する研究開発	公立はこだて未来大学	和田 雅昭
データ活用			
C-8	三次元コンテンツに対する高性能形状類似検索・部分検索の研究開発	豊橋技術科学大学	青野 雅樹
C-9	ソーシャルクラウド型新世代知識情報獲得支援システムの研究開発	京都産業大学	河合 由起子
C-10	動画・音楽メディアを対象とした印象分析・可視化・配信のための感性時系列メディア・ハブ機構の研究開発	慶應義塾大学	倉林 修一
農業			
C-11	農業分野における3D-ルベラ環境モニタリングシステムの高度化を基盤としたレジ「マホ」プラットフォームに関する研究開発	ハイパーネットワーク社会研究所	工藤 賢
C-12	ICTを活用した畜産分野における生産者支援とトレーサビリティを実現するグローバルユビキタスシステムの開発	琉球大学	玉城 史朗
防災			
C-13	地域全体の安全・安心を確保する防災・減災および鳥獣センシングを実現するセンサーネットワークシステムの研究開発	信州大学	不破 泰
C-14	無線ネットワークと携帯情報端末を活用した地域情報を共有する被災情報提供システムの開発	山口大学	松野 浩嗣
14:50～15:45			
SCOPE オーラルセッション IV (各4分)			
世界最高レベルのICTインフラの構築			
C-15	コヒーレントCoMPによる無線分散ネットワークの研究開発	京都大学	吉田 進
C-16	コグニティブ無線を実現するリコニフィギュラブルRF回路技術の研究開発	東京工業大学	岡田 健一
C-17	管理型自己組織化技術に基づく多様なサービスを収容する光ネットワーク制御技術の研究開発	日本電信電話	塩本 公平
C-18	超高速書籍電子化技術の研究開発	東京大学	渡辺 義浩
C-19	顔と声の組み合わせが伝える真の感情に関する認知科学的検討:文化を超えた感情翻訳技術の開発に向けて	東京女子大学	田中 章浩
C-20	ヒトの顔情報処理メカニズムにおける因果関係に関する研究開発	豊橋技術科学大学	南 哲人
C-21	カーボンナノチューブとフォトニック結晶共振器の光結合	東京大学	加藤 雄一
C-22	光ルータ用Si/III-V族半導体ハイブリッド光集積回路の研究開発	東京工業大学	西山 伸彦
C-23	超Tbit/inch ² 磁気記録媒体評価を可能にする単分子磁石走査型トンネル顕微鏡法の研究開発	大阪府立大学	戸川 欣彦
C-24	超伝導光子検出器による量子もつれ波長多重量子暗号通信技術に関する研究	日本大学	井上 修一郎
C-25	化合物半導体薄膜の極微細両面加工によるSi基板上THzトランジスタの研究開発	東京工業大学	宮本 恭幸
C-26	サブバンド間遷移素子を用いた多値位相変調光信号処理の研究開発	産業技術総合研究所	鉄塚 治彦
C-27	分子通信による新しいICTパラダイムの創生	大阪大学	中野 賢

●当日の発表者は、研究代表者と異なる場合があります。またプログラムは変更の可能性があります。

●SCOPEオーラルセッション I～IVの研究開発課題については、10:45～17:00においてオーラルセッションと同会場にてポスターセッションを行います。